

平成24年度 奈良県内産農産物の残留農薬検査(平成25年3月31日現在)

平成15年の食品衛生法改正により、平成18年5月末からポジティブリスト制度が施行されました。
 そこで奈良県では、平成16年度より、県内で生産される農産物を中心に残留する農薬についての検査を実施しています。
 検査を実施した結果(平成25年3月31日現在)については、以下のとおりです。

平成24年4月から平成25年3月末までに、奈良県内産農産物140検体、県外産農産物39検体、輸入品8検体について、残留農薬検査を実施しました。

このうち、51検体から83残留農薬を検出しましたが、すべて基準値以下で、食品衛生法違反はありませんでした。
 なお、残留農薬検査項目数は、116項目です。

分類		合計	内訳			不適件数
			県内産	県外産	輸入品	
核果果実	梅	5	5	0	0	0
かんきつ類果実	みかん、オレンジ等	6	1	3	2	0
ベリー類果実	いちご、ブルーベリー	16	16	0	0	0
その他の果実	柿、梨、いちじく、ぶどう、キウイ	24	23	1	0	0
あぶらな科野菜	大和まな、キャベツ、だいこん、しろな、ブロッコリー、はくさい等	41	27	13	1	0
うり科野菜	きゅうり、かぼちゃ、ゴーヤ、メロン等	12	6	6	0	0
きく科野菜	レタス、ふき、ごぼう等	6	1	5	0	0
せり科野菜	にんじん	2	0	2	0	0
なす科野菜	なす、トマト、ピーマン、パプリカ等	29	25	2	2	0
ゆり科野菜	ねぎ、玉ねぎ、アスパラガス等	11	7	2	2	0
その他の野菜	ほうれん草、とうもろこし、ずいき等	12	11	1	0	0
その他	米、じゃがいも、さといも、等	23	18	4	1	0
合計		187	140	39	8	0

農薬を検出した検体について

収去品名	検出農薬名
梅	ジフェノコナゾール ビテルタノール
梅	ジフェノコナゾール
梅	ジフェノコナゾール ビテルタノール フェニトロチオン メチダチオン
梅	クレソキシムメチル メチダチオン
梅	クレソキシムメチル ビテルタノール
はっさく	メチダチオン
みかん	メチダチオン フェンプロパトリン トルフェンピラド
みかん	メチダチオン フェンプロパトリン トルフェンピラド
オレンジ	ピリプロキシフェン
いちご	クレソキシムメチル

収去品名	検出農薬名
いちご	クレソキシムメチル プロシミドン ミクロブタニル
いちご	クレソキシムメチル プロシミドン ミクロブタニル フェナリモル
いちご	フェナリモル プロシミドン ミクロブタニル
いちご	クレソキシムメチル プロシミドン
いちご	フェナリモル プロシミドン
いちご	クレソキシムメチル ミクロブタニル
いちご	ミクロブタニル フェナリモル クレソキシムメチル
いちご	ミクロブタニル□
いちご	ミクロブタニル□
いちご	ミクロブタニル ホスチアゼート
柿	プロチオホス ブプロフェジン ジフェノコナゾール
柿	ジフェノコナゾール□
柿	シペルメトリン□
梨	クレソキシムメチル□
梨	クレソキシムメチル ダイアジノン
梨	クレソキシムメチル□
梨	クレソキシムメチル□
梨	クレソキシムメチル ダイアジノン シペルメトリン
梨	クレソキシムメチル□
いちじく	クロルフェナピル□
ぶどう	クロルフェナピル□
ぶどう	ペルメトリン□
キャベツ	プロシミドン
はくさい	フェンバレレート
はくさい	クロルフェナピル
メロン	プロシミドン
メロン	プロシミドン
ふき	ミクロブタニル クロルフェナピル ピリダベン
なす	クロルフェナピル
なす	トルフェンピラド□
なす	プロシミドン□
なす	トルフェンピラド□
なす	プロシミドン□

収去品名	検出農薬名
トマト	プロシドン□
トマト	ジエトフェンカルブ ピリダベン
ピーマン	プロシドン マイクロブタニル
パプリカ	テブフェンピラド□
ねぎ	クレソキシムメチル
にんにくの芽	シペルメトリン
ほうれん草	シペルメトリン
ほうれん草	ペルメトリン
51 検体	83 残留農薬